



## 1. ご使用前の準備

背面のバッテリーカバーを外し、9V乾電池を装着してください。

## 2. メモリーキー

- (1) 測定直後、メモリーキーを押すと、測定結果を記憶させることができます。2秒長押しすると、自動電源OFF機能が無効になります。もう一度2秒長押しすると自動電源OFF機能が有効になります。
- (2) 測定制限値設定時、メモリーキーを押すと、制限値を上げることができます。
- (3) 手動読込時、メモリーキーを押すと、前回記録を読み込むことができます。
- (4) CALモード時、メモリーキーを押すと、CAL値を上げることができます。
- (5) メモリー消去モード時は、記憶消去するかどうか確認できます。もう一度押すと、メモリー消去モードが終了します。

### 3. 測定モードキー

- (1) 測定モードキーで、Instantaneous(瞬間値)→Maximum instantaneous value(最大瞬間値)→Average value(平均値)→ Maximum average value(最大平均値)を選択できます。
- (2) 測定モードキーを2秒長押しすると、測定制限値設定モードになります。
- (3) CAL設定時に測定モードキーを押すと、測定モードに変わります。
- (4) 手動読込モード時に押すと、このモードが解除されます。

### 4. 測定単位切換キー

電界強度、磁界強度及び電力密度に切り換えできます。

### 5. 座標値キー

- (1) 3つの座標値(X値、Y値、Z値)に切り換えできます。
- (2) このキーを2秒間長押しすると、CALモードに切り換えできます。

### 6. 読込キー

- (1) 読込キーで手動読込モードになり、数回押すと測定記録を確認できます。
- (2) 2秒間長押しすると、記録消去モードになり、YES、NOで指定します。
- (3) 測定制限値設定時、メモリーキーを押すと、制限値を下げるすることができます。
- (4) CALモード時、メモリーキーを押すと、CAL値を下げるすることができます。

### 7. CAL値(補正係数)

測定数値の補正に使用します。CAL値の範囲は0.20～5.00です。

周波数	CAL値
100MHz	1.44
200MHz	1.56
300MHz	0.84
433MHz	1.01
500MHz	0.45
600MHz	1.12
700MHz	2.80
800MHz	1.33
1GHz	1.07
1.2GHz	1.57
1.4GHz	1.25
1.6GHz	0.48
1.8GHz	0.72
2GHz	0.64
2.2GHz	0.75
2.45GHz	0.74